



DN-SH700J

地震防災のトップブランド「なまずシリーズ」

富士の頂きに君臨！

BLACK なまず



- 01 信頼の証 圧倒的導入実績、配信サーバーに接続する受信端末の台数を制限、無事故、配信実績 100%
- 02 津波警報 気象庁津波予報区(全国の湾岸を 66 区域に分割)による大津波警報・津波警報を発報
- 03 ピンポイント情報 設置場所の緯度経度・地盤増幅率からピンポイントで予測震度・猶予時間をお知らせ
- 04 予報から警報へ切替発報 予報が警報に変更された場合、「警報」として緊急地震速報を再発報
- 05 緊急地震速報の精度を選択 緊急地震速報の精度を 2 種類から選択して、本体の発報基準を決定
- 06 パニックオープン 電気錠や自動ドアを開放、エレベーターを最寄り階で緊急停止
- 07 異なる震度で機器制御 放送設備・自動ドア・エレベーター・回転灯などの制御震度を個別に設定
- 08 頭切れ対策・自動復旧 放送設備の立ち上り時間に応じて警報放送を開始、終了後に放送設備を自動復旧
- 09 カウントダウン終了後のアナウンス 揺れ始めたら注意喚起のアナウンスを 43 種類から選択して放送
- 10 外国語放送 音声を「日本語」「英語」「中国語」「韓国語」「フランス語」「スペイン語」の 6ヶ国語から選択
- 11 液晶画面に情報を表示 本体液晶画面に予測震度・猶予時間・震源地を日本地図で表示
- 12 外部モニターに大画面表示 予測震度や猶予時間を HDMI 出力で外部モニターに大画面表示
- 13 発報禁止時間の設定・時報機能 発報を禁止する時間帯を設定、時報機能で本体と外部機器との連動を確認
- 14 放送設備の接続支援機能 ミキサー機能・プリアンプ機能、通常放送から警報音声への自動切替機能
- 15 受信履歴・発報履歴 緊急地震速報・津波警報の受信履歴、発報履歴を閲覧、エクセル形式でレポート出力
- 16 防災訓練・試験放送 本体のボタン操作で、いつでも防災訓練・試験放送を実施
- 17 過去に発生した地震で訓練 防災訓練を実際に発生した過去の地震の予測震度・猶予時間で実施
- 18 通信状態保守 通信障害が発生した場合、10 分後にメール連絡、15 分後に電話連絡
- 19 本体修理保守 ご導入から 5 年間、本体を無償で修理、常に安心をご提供
- 20 代替機保守 本体故障時の代替機は、5 年が過ぎてもずっと無償で貸出(先出し)、さらなる安心を
- 21 アップデート保守 常に最新の技術で本体が安定稼動するように、最新機能を無償でバージョンアップ
- 22 デジタルもぐらと連動 インターネット切断時は「デジタルもぐら」が FM 電波を利用して警報を発報(オプション)
- 23 ぶるっと S 波と連動 「揺れ始める前」「揺れている間」「揺れが収まってから」状況に最適なアナウンス(オプション)
- 24 サイネージ・PC へ割込表示 デジタルサイネージ・PCへ地震警報・津波警報を割込表示(オプション)
- 25 無線で警報 無線子機を使えば工事不要で、離れた場所に警報を伝達(オプション)
- 26 メールで警報 いつでもどこでも、地震警報・津波警報をメールでいち早くお知らせ(オプション)

Jコーポレーション 検索

お問合せは

緊急地震速報のリーディングカンパニー



株式会社 J コーポレーション

総合窓口 TEL 0742-53-7833

〒631-0011 奈良県奈良市押熊町 557-7-4F

https://www.jcorp.co.jp fax 0742-53-7795

## ● 回転灯・電光掲示板・放送設備などと連動



## ● タイガーCALLと連動



## ● メール de まもーると連動



## ● デジタルもぐらと併用



### 主な仕様

品名: BLACK なまず 型番: DN-SH700J  
 電源電圧: DC5V ACアダプタ使用 (出力 DC5V 3000mA 以上)  
 通信規格: IPv4 接点入力: 3ch 接点出力: 4ch 無電圧ループ接点  
 外部音声出力: RCA-モノラル 800 mVp-p (+5dBm) 100kΩ不平衡  
 寸法: 幅 155×高さ 144×奥行 156mm 重量: 0.56kg



壁面ラック (オプション)  
DN-RACK700

壁・柱・棚の側面  
などに固定